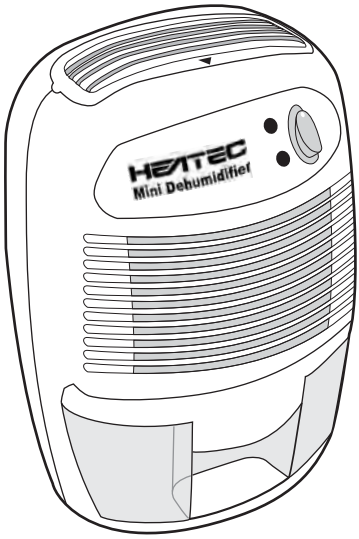
HEATEC

ミニ除湿機

形名　MJ-252

取扱説明書

保証書付



もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1・2
各部の名称とセット内容・・・・・・・・・・・・・・・・3
ご使用方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3・4
お手入れと保管のしかた・・・・・・・・・・・・・・・・5
知っておいていただきたいこと・・・・・・・・・・5
修理を依頼される前に・・・・・・・・・・・・・・・・・6
仕　様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
保証とアフターサービス・保証書・・・・・巻末

●この度は、ミニ除湿機をお買い上げ戴き、まことにありがとうございます。
●この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分理解してください。
●お読みになったあとは、いつも手元に置いてご使用ください。
●保証書は販売店欄の記入を必ず確認のうえお受け取りください。
●廃棄の際は地球環境を守る為、不法放置はしないで下さい。また廃棄処分をされる場合は、各自治体の指示に従い処分・廃棄して下さい。

株式会社HEATEC

安全上のご注意

●ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。
●表示と意味については、次のようになっています。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

感電注意

△は、注意（危険、警告を含む）を示します。
具体的な注意事項は、△の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「感電注意」を示します。

分解禁止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な注意事項は、⃠の中や近くに絵や文章を示します。
左図の場合は「分解禁止」を示します。

プラグを抜く

●は、強制（必ずすること）を示します。
具体的な注意事項は、●の中や近くに絵や文章で示します。
左図の場合は「差込みプラグをコンセントから抜くこと」を示します。

警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないこと。 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。 分解禁止	お手入れの際は必ず電源アダプターをコンセントから抜くこと。また濡れた手で抜き差ししないこと。 感電やけがをすることがあります。 禁止
吸排気口やすき間にピンや針金等を挿入したり触れたりしないこと。 感電の恐れがあります。 禁止	本体を水に浸けたり、水をかけたりしないでください。 ショート・感電の原因になります。 水かけ禁止

警告

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないこと。また、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工しないこと。

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源コードや電源アダプターが傷んだり、コンセントの差込がゆるいときは使用しないこと。

感電やショート発火の原因になります。

ACプラグやDCプラグにピンやごみを付着させない。

感電、ショート、発火の原因になります。

定格電圧以外では使用しないこと。

火災・感電の原因となります。

注意

子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところでは使用しないこと。また、DCプラグをなめさせないこと。

やけど・感電・けがの原因になります。

可燃性のものや火のついた煙草、線香などは吸わせないこと。

発火することがあります。

吸込み口や吹出し口をふさがないでください。

故障の原因となります。

ベンジン、シンナーで拭いたり、殺虫剤をかけないこと。

ひび割れ、感電、引火の原因になります。

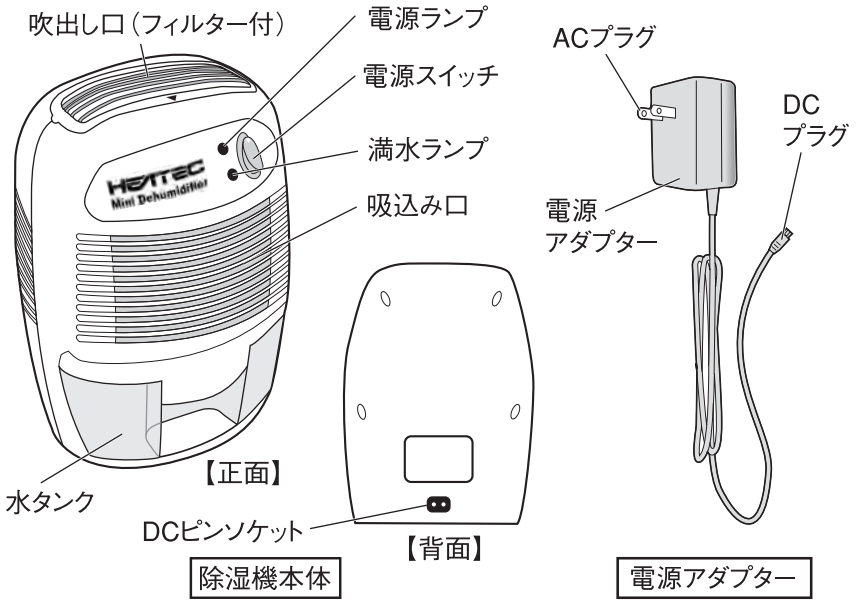
長期間ご使用にならないときは、必ず電源アダプターをコンセントから抜くこと。

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

電源コードを抜くときは、コードを持たずに必ず電源アダプターを持って引き抜くこと。

感電やショートして発火することがあります。

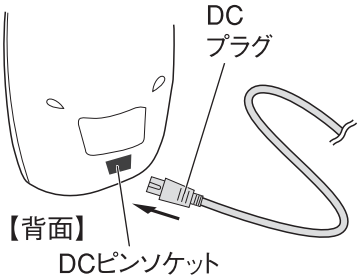
各部の名称とセット内容



ご使用方法

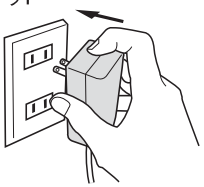
1 DCプラグを本体背面のDCピンソケットへ差込みます。

2 電源アダプターをコンセントに差込みます。
※運転中、電源アダプターは多少熱を持ちますが、安全上問題ありません。



3 電源スイッチを「入」にし、緑色の電源ランプが点灯し、運転を開始します。

4 使用後は電源スイッチを切り、電源アダプターをコンセントから必ず抜いてください。



●水タンクがきっちりと奥まではまっていることを確認してください。
※きっちりとはまっていない場合は運転しません。

●**使用する時は、必ず平らな安定感のある場所に本体を置いてください。**

水タンクの取出し・排水方法

1 電源スイッチを切り、運転を停止します。

2 電源アダプターをコンセントから抜きます。

3 水タンクの取手部を持ち、ゆっくりと前へまっすぐ引き出します。

4 水タンクのゴムキャップを持ち上げ、中の水を捨てます。

- 排水後は、ゴムキャップを奥まできっちりはめ込み、水タンクに付いた水滴をきれいに拭き取ってから本体にセットしてください。

【 注 意 】

水タンクを取出す際は、必ず電源アダプターをコンセントから抜いて下さい。

お知らせモード

水タンクが一杯になると、本体の満水ランプがオレンジ色に点灯し、運転を自動停止します。**水タンクの取出し方法** をご参照の上、中の水を捨てて下さい。

【 注 意 】

水タンクにたまった水は、1～2日に1回を目安に頻繁に捨てて下さい。

お手入れと保管のしかた

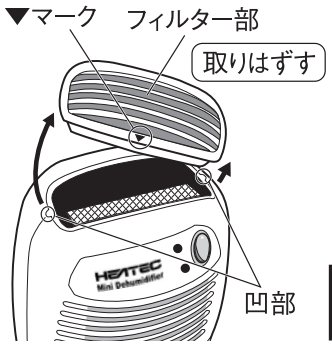
本体のお手入れ方法

- 本体表面はやわらかい布、または化学雑巾でカラ拭きしてください。汚れが落ちにくい場合は、うすい中性洗剤を布につけて拭いてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉などは製品を傷めることがありますので、おやめください。
- 長期間使用しない時は、水タンクから水を抜き、上水道ですすぎ洗いしてからほこりがかぶらないようにして、保管してください。
- 吸込み口にホコリが付着している場合は、掃除機などで表面から吸い出してください。吸込み口からピンなどを差し込んだり、本体を分解したりしないでください。感電したり、故障の原因となります。

【 注 意 】

本体内部（水タンクを取り外した状態）は清掃時などに触れないでください。満水検知用のスイッチを変形させる恐れがあり、満水時に自動停止しなくなります。

吹出し口フィルター部のお手入れ方法



- まず、電源アダプターをコンセントから必ず抜いてください。
- フィルター部両側の本体凹部から押し上げて、はずしてください。
- ホコリが付着している時は、掃除機で吸い取るか、水ですすぎ洗いしてください。
- フィルター部を洗浄後は水滴を取り、よく乾かしてから、本体にセットしてください。

※ フィルター部の「▼マーク」の方を必ず本体前面にセットしてください。

知っておいていただきたいこと

- 本商品には満水時の自動停止機能がついておりますが、水タンクが確実に差し込まれていなかったり、設置場所が傾いていたり、機器の故障時には満水停止機能が正常に作動しない場合がありますので、水タンクにたまった水は、1～2日に1回を目安に頻繁に捨ててください。
  また、電気機器などの近くでのご使用、あるいは水の影響を受ける恐れのあるものの上には設置しないでください。
- 気温が低い場合、または湿度が低い場合は除湿能力が低下します。
  本商品は機器内を冷却し、湿った空気を結露させるペルチェ方式です。このため周辺の温度・湿度が低い場合は結露しづらくなり除湿能力は低下します。
- 本商品は吹出し口から多少暖かい風が出ます。
  吹出し口からは多少暖かい風が出ますが異常ではありません。

修理を依頼される前に

●修理を依頼される前に次のことを点検してください。

症　状	調べるところ	なおしかた
電源が入らない	●DCプラグが抜けている。	●DCプラグを正しく本体に差し込んでください。
	●電源アダプターがコンセントから外れている。	●電源アダプターを正しく接続してください。
	●水タンクが外れている。	●水タンクを正しくセットしてください。
	●満水ランプが点灯している。	●水タンクを取出し、水を捨ててください。
	●満水ランプも点灯していない。	●水タンクを取出し、水を捨てて、再度水タンクをセットし直してください。

【 補 足 】
- 本商品は吹出し口から多少暖かい風が出ます。
- 除湿能力は周辺の気温や湿度によって異なります。

● 以上のことをお調べになってそれでも直らない場合は、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」にご連絡ください。

仕　様

形名		MJ-252
原産国		中国
本体	定格	DC9V　2A
	外形寸法	154W×218H×130D(mm)
	質量	約940g
	除湿能力	約200mℓ/日（気温30度、湿度80%環境時）
	タンク容量	約500cc
電源アダプター	入力	AC100V　50/60Hz　55VA
	出力	DC9.0V　3.1A
	質量	約230g
	コード長	約1.8m

保証とアフターサービス

●保証書
この商品には「保証書」がついています。保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、 保証書をよくお読みになって大切に保管してください。

●修理を依頼されるとき
6ページの「修理を依頼される前に」の内容にそって調べていただき、なお異常のあるときはお使いになるのをやめ、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」にご連絡ください。
○保証期間中のとき：お買い上げ販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」に修理をご依頼ください。保証書の規定にしたがって修理いたします。
○保証期間が過ぎているとき：修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の保有期間
この商品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後6年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するため必要な部品です。

●アフターサービスについて
修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」へお問い合わせください。

アフターサービスに関するお問い合わせ
「ヒーテックお客様サービス窓口」
☎03-3767-8000
平日午前9時～午後5時45分
〒140-0013 東京都品川区南大井3-12-13
FAX. 03-3768-6120

保証書【持込修理】

本書は、本書記載内容に基づき、無料修理を行うことをお約束するものです。
※印欄の記入のない場合は無効となりますので、記入されていない場合は、お買い上げいただいた販売店にお申し出ください。

形名	MJ-252	※お買上げ日	保証期間
		年 月 日	お買い上げ日より本体 1年
お客様	ご住所	〒	
	フリガナ		
	お名前		
	電話		
※販売店			

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「ヒーテックお客様サービス窓口」へお問い合わせください。

【無料修理規定】
1. 取扱説明書等の注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料で修理いたします。無料修理をご依頼になる場合には、本書をご提示ください。
2. ご転居の場合は事前にお買上げ販売店にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買上げ販売店に、修理がご依頼できない場合は、株式会社HEATECへお問い合わせください。
4. 保証期間内であっても、次のような場合は有料となります。
(イ) 使用上の誤り及び改造や不当な修理による故障及び損傷。
(ロ) お買い上げ後の落下や輸送などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変などによる故障及び損傷。
(ニ) 一般家庭以外（例えば業務用など）に使用されて生じた故障及び損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
5. この商品について出張修理をご希望の場合には、出張に関する実費を申し受けます。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
8. 修理ご依頼品のご持参および持ち帰りの場合の交通費、またご郵送される場合の郵送料金および諸経費はお客様のご負担となります。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

修理メモ

株式会社HEATEC
〒140-0013 東京都品川区南大井3-12-13 TEL.03(3768)6111
1K33-AM1103C